

基本政策部会の経緯・今後の進め方(案)について

基本政策部会のこれまでの経緯

H28.6～H29.7

基本政策部会（今後の道路政策のあり方についてご議論）



H29.8.22

道路分科会（建議とりまとめ）



H30.2.5

基本政策部会（道路法等改正案について説明）



H30.3.30

道路法等改正案成立（重要物流道路制度の創設等）



H30.8.6(本日)

基本政策部会

●道路法等の一部を改正する法律

公布日:平成30年3月31日
 施行日:公布後6ヶ月以内(*は平成30年4月1日)

背景・必要性

① **道路財特法※に基づく財政上の特別措置の期限切れへの対応** ※道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律

○今年度末に期限が切れる国費率のかさ上げ措置が延長されない場合、自治体の負担が増大

② **道路利用の安全性の更なる向上**

- 老朽化が進む道路の修繕が急務 ※市町村管理を含む全橋梁73万橋の54%で点検が完了、うち61%で措置が必要(H28年度末時点)
- 道路区域外からの落石や土砂崩れ等により、交通事故等が発生 ○下水道の管路等の占用物件の損壊により、道路陥没等が発生
- 災害時に重要な輸送路の啓開・復旧を被災自治体が迅速に行う ○幅員が狭い歩道の電柱等が、歩行者や車いすの安全・円滑な通行を阻害

③ **物流生産性の向上**

○国際海上コンテナ車等が増加する中、道路構造上の制約による通行の支障が物流生産性の向上を阻害



法案の概要

1. 道路整備に関する財政上の特別措置の継続

○道路の改築に対する**国費率のかさ上げ措置を平成39年度末まで延長***【道路財特法】

2. 道路利用の安全性の更なる向上

- 道路の老朽化に対応し修繕を重点的に支援するため、**補助国道の修繕に係る国費率のかさ上げ措置を新設***【道路財特法】 ※補助国道の修繕に係る現行の国費率 5/10
- 道路区域外からの落石等を防ぐため、現行制度を拡充し、沿道区域内の土地管理者への**損失補償を前提とした措置命令権限**を規定【道路法】
- 重要物流道路(後掲)及びその代替・補完路について、災害時の**道路啓開・災害復旧を国が代行**【道路法】
- 占用物件の損壊による道路構造や交通への支障を防ぐため、**占用者による物件の維持管理義務、当該義務違反者への措置命令権限**を規定【道路法】
- 歩行者や車いすの安全・円滑な通行を確保するため、**占用制限の対象に「幅員が著しく狭い歩道で特に必要な場合」**を追加【道路法】 ※現行では「災害時の被害拡大防止」「車両の能率的な運行確保」のため特に必要な場合に占用制限が可能



3. 「重要物流道路制度」(新設)による物流生産性の向上

平常時・災害時を問わない安定的な輸送を確保するため、**国土交通大臣が物流上重要な道路輸送網を「重要物流道路」※として指定し、機能強化、重点支援を実施** ※高規格幹線道路、地域高規格道路、直轄国道、空港港湾アクセス道等から指定

- 国際海上コンテナ車等の円滑な通行を図るため、通常の道路より水準が高い**特別の構造基準**を設定【道路法】
 ※当該基準を満たした道路については国際海上コンテナ車等の通行に係る許可を不要とする【車両制限令】
- 高速道路から物流施設等に直結する道路の整備に係る**無利子貸付制度**を新設【道路財特法】
- 重要物流道路及びその代替・補完路について、災害時の**道路啓開・災害復旧を国が代行**【道路法】(再掲)



【目標・効果】平常時・災害時を問わず、安定的かつ安全・円滑に利用可能な道路網を確保
 (KPI)①: 豪雨による被災通行規制回数・時間の削減 143件/年・2,823時間/年(過去5年間平均) → 10年後には概ね半減
 ②: 国際海上コンテナ車(40ft背高)の特車通行許可必要台数の削減 約30万台(H28年度) → 10年後には概ね半減

基本政策部会 今後の主な検討事項(案)

○ 今後の道路交通のあり方、メンテナンス（将来の負担のあり方を含む）等の議論を軸に、あわせて個別施策のフォローアップを実施

(1) 道路交通

- ① 広域的な道路ネットワーク
- ② 自動運転等多様なモビリティに対応した道路空間
- ③ 他の交通と連携した交通マネジメント・サービス

(2) 維持管理

- ① 将来の負担のあり方（財源）
- ② 官民連携（PFI等）

(3) 防災・地球温暖化対策

- ① 今般の豪雨災害を受けた対応
- ② 道路分野における気候変動対策（緩和と適応）

※ また、技術革新の領域について広く民間からのヒアリング等を通じ、道路の新たな機能や新技術の社会実装に向けた小委員会を別途設置（地域道路経済戦略研究会とも連携）